

年 組 名前：



追い込みを迎えている甲州だるまの製作―甲府市国玉町

甲府市国玉町にある大沼富士  
夫さん(72)の工房で、400年  
以上の伝統がある縁起物「甲州  
だるま」の製作が最盛期を迎え  
ている。今年は新型コロナウイルス  
の流行で、今年に限り「願いを込めて」

# 甲州だるま「幸」願い製作

甲州だるまは彫りが深く、武  
田信玄がモチーフとされる勇ま  
しい顔つきが特徴。昨年9月か  
ら張り子作りを始め、現在は色  
を塗り、顔を描く作業をしてい  
る。赤のほか、金運を願う金色、  
健康祈願の緑色など計10色があ  
り、12号から55号まで大小17種  
類を用意している。

来年2月の大神宮祭(同市)  
や十日市(南アルプス市)など  
に出店して販売する。今年の大  
神宮祭では「従来のお祭りの雰  
囲気が戻った感じがした」とい  
い、今年は前回より200個多  
く準備しているという。

「毎年、地元のだるまを待つ  
てくれる人がいてありがた  
い」と大沼さん。「みんながだ  
るまに、どんな願いを込めてく  
れるのか考えながら作ってい  
る。ふと見た時に初心を思い出  
してもらえるといい」と話して  
いる。

〈杉原みずき〉



(2024年12月24日付 山梨日日新聞18面)

問1 甲州だるまは、何年前から作られていますか。

.....

問2 甲州だるまの特徴を教えてください。

.....

問3 甲州だるまは、どこで販売しますか。

.....